

# えびの高原（硫黄山）の噴火活動に伴う対応状況等

火山防災協議会等連絡・連携会議（第7回）

宮 崎 県 え び の 市  
平成30年11月15日

## えびの高原（硫黄山）の主な経過

| 年     | 月 日    | 内 容                                      |
|-------|--------|--|
| 平成26年 | 10月24日 | 噴火警報(火口周辺危険)発表（警戒範囲概ね1km）                |
| 平成27年 | 5月 1日  | 噴火予報（平常）に引き下げ                            |
| 平成28年 | 2月28日  | 噴火警報(火口周辺危険)発表（警戒範囲概ね1km）                |
|       | 3月29日  | 噴火予報（活火山であることに留意）                        |
|       | 12月 6日 | 硫黄山噴火警戒レベル運用開始                           |
|       | 12月12日 | 火口周辺警報<br>（噴火警戒レベル2：火口周辺規制、（警戒範囲概ね1 Km）） |
| 平成29年 | 1月13日  | 噴火予報（活火山であることに留意）                        |
|       | 5月 9日  | 火口周辺警報<br>（噴火警戒レベル2：火口周辺規制、（警戒範囲概ね1 Km）） |
|       | 10月31日 | 噴火予報（活火山であることに留意）                        |

| 年     | 月 日   | 内 容   |
|-------|-------|---|
| 平成30年 | 2月20日 | 火口周辺警報<br>(噴火警戒レベル2:火口周辺規制、(警戒範囲概ね1 km))                        |
|       | 4月19日 | <b>硫黄山南側で250年ぶりの噴火が発生</b><br>火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制、(警戒範囲概ね2 Km)) |
|       | 4月21日 | 長江川の白濁を確認(市民通報)   |
|       | 4月26日 | <b>硫黄山西側約500mの噴気孔で、ごく小規模噴火が発生</b>                               |
|       | 5月 1日 | 火口周辺警報<br>(噴火警戒レベル2:火口周辺規制、(警戒範囲概ね1 km))                        |

※ 硫黄山は、16世紀～17世紀頃の噴火で形成されたと考えられており、最新の噴火記録は1768年で、硫黄山東火口が発生した。この噴火は、水蒸気噴火で、40日ほど続いたとされている。

### 1 被害状況等(河川白濁による被害を除く)

- ・ 人的、住家、ライフライン、交通機関等に被害なし
- ・ 農林水産、商工業、観光等に被害なし

### 2 避難状況

- ・ 避難者等なし

## 硫黄山噴火対応（平成30年）

| 月日    | 時間    | 対応先等   | 内容   |
|-------|-------|--------|--|
| 4月19日 | 15:39 | Jアラート  | 噴火速報（硫黄山）  |
|       | 15:55 | 気象庁    | 噴火警戒レベルを2から3に引き上げ  |
|       |       | えびの市   | 火口から半径1kmの警戒区域を半径2kmに拡大  |
| 4月21日 | 06:58 | 市民     | 長江川の水の濁りについて電話連絡有り   |
| 4月26日 | 18:15 | Jアラート  | 噴火速報（硫黄山）  |
| 5月1日  | 14:00 | 気象庁    | 噴火警戒レベルを3から2へ引下げ   |
|       |       | えびの市   | 火口から半径2kmの警戒区域を半径1kmに縮小  |
| 5月2日  | 16:00 | 関係機関会議 | えびの高原（硫黄山）周辺防災対策に係る関係機関会議（えびの高原自主防災組織、えびの警察署、えびの消防署、宮崎地方気象台、基地・防災対策課）の開催 |
| 5月3日  | 09:00 | えびの市   | えびの高原各施設へ注意喚起ポスター配布、自主防災組織連携用IP無線機貸与                                     |
| 5月16日 | 10:00 | 関係機関   | 硫黄山・河川白濁対策協議会（宮崎県主催）   |

## 安全対策に係る取組内容

- ・立入規制看板設置（4カ国語看板8箇所）
- ・警告看板設置  
（えびの市長とえびの警察署長の連名による罰則規定を記載した看板2箇所）
- ・川の環境に関する注意喚起看板設置  
（白濁した川に近づかないように促す看板4箇所）
- ・防災行政無線注意喚起放送（火山活動継続及び川の白濁に関する放送  
（日本語・英語 各3回／日）
- ・防災行政無線火山ガス注意放送（火山ガスが基準値以上測定された場合に放送）
- ・噴火活動に対する注意喚起のチラシ配布  
（4か国語表記をえびの高原内の施設で配布）
- ・ヘルメットの無料貸出（登山者等へえびのエコミュージアムセンターで貸出し）
- ・えびの高原各施設の定時ごとの人員把握  
（LINEにより定時報告 9時00分・15時00分）
- ・**携帯用通信無線（IP無線）を各施設へ配備**
- ・防災行政無線戸別受信機を各施設へ配備
- ・登山者等の連絡先確認票の作成

## 川内川水系河川（赤子川・長江川）の白濁について

■ 4月19日に発生した噴火を起因とする川内川水系河川（赤子川・長江川）の白濁が発生

### 1 水質検査

大原橋：硫黄山火口から直線距離で約6.5km下流  
長江橋：硫黄山火口から直線距離で約9.0km下流

#### ■ 4月21日第1回水質調査

えびの市から県に要請し、赤子川（大原橋、用水路）、長江川（長江橋）の3か所で採水。衛生環境研究所で水質検査を実施（検査項目は14項目）。

- ・ 大原橋及び用水路で、次の7項目が環境基準を超過（特に砒素は190倍）  
〔水素イオン濃度（pH）、浮遊物質（SS）、カドミウム、鉛、砒素、ふっ素、ほう素〕

#### ■ 4月29日第2回水質調査

追加調査を実施。長江川（長江橋、長江川橋）、川内川（加久藤橋、上真幸橋、亀沢橋）の5か所で採水。（検査項目は9項目）

- ・ 川内川合流前の長江川2地点で、次の6項目が環境基準を超過  
〔水素イオン濃度（pH）、浮遊物質（SS）、鉛、砒素、ふっ素、ほう素〕
- ・ 川内川でもpH及び砒素の2項目が環境基準を超過

## ■白濁の低減・防止対策（河川・砂防関係等）

- ・沈殿池及び袋詰玉石工を設置（市）
- ・飲用水対策として、長江川の影響を受けるおそれのある井戸や湧水を使用しないよう周知（県・市）
- ・井戸等への影響を考慮し、市において水質検査を実施。現時点まで影響なし。
- ・飲用井戸等を使用している方の水道水への切り替え相談（市）

## 2 被害状況等

### ■農水産業関係

川内川水系河川（赤子川・長江川）から取水した農業用水を利用する主食用米生産農家において、取水制限により、**364戸（水田面積269 ha）**が水稻の作付けができなかった。

### ■その他

現在まで、その他の被害情報なし。